

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【公開番号】特開 2003-270205 (P2003-270205A)
 【公開日】平成 15 年 9 月 25 日 (2003.9.25)
 【出願番号】特願 2002-76376 (P2002-76376)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 1 N 27/447

C 1 2 Q 1/68

G 0 1 N 21/64

【F I】

G 0 1 N 27/26 3 2 5 E

C 1 2 Q 1/68 Z N A Z

G 0 1 N 21/64 F

G 0 1 N 27/26 3 1 5 Z

G 0 1 N 27/26 3 2 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 1 月 27 日 (2005.1.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

核酸試料から得た種々の長さの蛍光標識した核酸断片を電気泳動して得られた 4 種類の塩基の蛍光強度波形データのピーク情報を元に前記核酸試料の塩基配列を仮決定するステップと、

前記仮決定した塩基配列と既知塩基配列に対してホモロジー検索を行い、前記仮決定した塩基配列に相同性が高い既知塩基配列を候補配列として選択するステップと、

前記候補配列が複数ある場合、前記 4 種類の塩基の蛍光強度波形データのピーク間隔を算出するステップと、

塩基欠損部分として判定される部位を挟む 2 つのピークの間隔が最小である候補配列を前記仮決定した塩基配列と並置するステップとを含むことを特徴とする核酸塩基配列決定方法。